

報道関係者各位  
Zee Boon  
News Letter Vol,1



2016年12月21日  
ジー・ブーン株式会社

## ＜IT企業の社内イベントレポート＞

# 当社の社員教育は楽しみながらマルチ型人材を育成 社長、役員、社員一致団結の文化祭方式でビジネスに勝つ訓練を

ITサービス事業を運営するジー・ブーン株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役:後藤稔行)は、2016年12月3日(土)に、社員教育イベント「ビッグイベント」を開催しました。

■当社は、IT支援事業の他、タイビジネス支援事業、メイドインジャパン雑貨SHOPの運営、教育セミナー事業等、多岐にわたる事業を展開しています。また、当社は、「ドリーム企業」という定義の元、社員1人1人が自分の夢をビジネスで叶えることを目指し、そのための社員教育の一環として毎回偶数月に社内イベントを行っています。このニュースレターでは、当社の社内イベント活動をお届けしていきます。

第1弾は、毎年年末に全社員が自分達で考える一大社員教育、通称「ビッグイベント」のレポートをお届けします。

### ■ビッグイベントは楽しみながらビジネススキルを身につける人材育成の場

「ビッグイベント」は、2012年から始まり、今年で通算6回目(2013年のみ2回開催)を迎えます。当社の社員教育は、従来型の外部講師を招いての詰め込み方式ではなく、毎年社員で考えた課題を仲間と取り組み、自ら成長する教育方式を取っています。当社は、IT支援事業を主に行っているため、社員の約9割がITエンジニアです。通常日本の大多数の社会人は同業種を経験する傾向にありますが、当社は自分の夢をビジネスで叶える事を目標としているため、自分の業種以外の才能も磨くマルチ型人材育成の場として、楽しみながらビジネススキルを身に付ける「ビッグイベント」を行っています。



社長も役員も社員と一丸となり取り組むビッグイベントは、年齢・役職関係なく団結力が強くなります。

### ■最低1人5役 年齢、役職関係なく行うビッグイベントは、ビジネスの基礎体力と成長を促す

当社は時代の流れを見据えたサービス展開をしています。今後は静止画像に代わり動画が主流になると見据え、全社員に動画制作を必須課題とし、第一部は映像部門、第二部はステージ部門とし出題されている各演目を発表しあいます。「ビッグイベント」の準備期間は約2カ月ですが、今回、業務の関係上準備が約1カ月のチームもありました。チーム編成は、社長、役員、社員混在で決められ、通常業務をこなしながら、業務終了後や休日に集まり、作品作りに取り組みます。この準備期間の様子はさながら学生の文化祭の如くで、当社はこのビッグイベントを

別名「社会人的文化祭」と呼んでいます。このイベントを通し、ミドル世代は若い頃の感覚を思い出し、若手社員は普段接点がない社員と接することにより、コミュニケーションの向上や、いい意味での緊張感を体験します。また、「社会人式文化祭」と名付けているところは、社会に入ると求められるスキルで失敗すると居場所がなくなり、リベンジのチャンスもない場合がありますが、学校の良いところはチーム力を育む点と1人1人の色んな面が分かり認め合う点にあります。当社は社員同志、夢を応援する仲間と考えているため、社員の様々な個性も伸ばしています。



<音楽部門>ミドル世代もこの日のために猛練習した結果を発表



学ランで熱唱！まさに気分は青春真っ只中！



<ダンス部門> 身支度も念入りに 役作りに徹する役員(左) 若さ爆発の若手社員(上)



<ミュージカル部門> 各自チームの個性が光る演目で勝負

## ■会社の理念もクイズ方式で楽しく浸透

第一部、第二部と進めてきたビッグイベントの最後は、会社の理念がクイズ方式で出題され、正解が一番多かったチームが優勝します。当社の社員教育は、エンターテインメント性を取り入れることにより、ビジネスに必要な不可欠な、



ものごとをやり遂げる根性や、タイムマネジメント、チーム力育成等が自然に身につける訓練を行っています。会社の理念もしかりで、クイズ方式で楽しく身に付けさせています。そのため、ここで逆転現象が起き、最後まで気が抜けません。

当社は、日本で唯一の「ドリーム企業」です。その概念は、社員1人1人が自分の夢をビジネスで叶えていく事、そして事業を通して夢を実現していきたい企業や人々にエキサイティング(興奮)でサプライズ(驚き)なサービスや環境を提供し、世界一の夢応援サポート企業を目指しています。当社は、これからも、夢を持っている人や企業に対し、様々なサービスを提供していきます。

### 【社員教育研修概要】

名称:ビッグイベント(別名:社会人式文化祭)

時期:毎年1回開催

2012年から導入(2013年のみ2回開催)

内容:第一部 映像部門(ショートムービー、CM作成、PV作成)

第二部 ステージ部門(音楽、ダンス、ミュージカル)

第三部 会社の理念クイズ

以上をチームで競う(今年は3チーム)

効果:通常業務以外のビジネススキルの向上

- ・タイムマネジメント、予算管理能力、企画力
- ・映像編集力、
- ・自己プレゼン能力、コミュニケーション能力
- ・チーム力育成

会社の理念浸透



今年見事優勝したチーム。様々な角度で複合優勝しただけに喜びもひとしお！

### ＜本件に関するお問い合わせ先＞

ジー・ブーン株式会社 広報担当 : 田村 レンタルスペース事業担当 : 岩上 電話 : 03-5207-8180 E-mail : or@zeeboon.co.jp	ジー・ブーンPR事務局 担当 : 新保 電話 : 03-5411-0066 携帯 : 080-9874-4858 E-mail : pr@real-ize.com
--	---

## ■会社概要

- 社名 ジー・ブーン株式会社
- 英文社名 ZEEBOON Co., Ltd.
- 代表取締役 後藤稔行(ごとうとしゆき)
- 本社所在地 東京都千代田区神田須田町 2-19  
野村第3ビル 6F  
TEL 03-5207-8180 FAX 03-5207-8189
- ホームページ <http://www.zeeboon.co.jp/>
- 設立 2006年7月7日
- 資本金 4,180万円
- 事業内容 IT支援事業  
タイビジネス支援事業  
メイドインジャパン雑貨SHOPの運営  
教育セミナー事業

※ 当社は、企業と社員、双方の夢実現の為に働く2ゴール達成企業「ドリーム企業(※商標登録第5592966号)」並びに「ドリームマネジメント(※商標登録第5539813号)」を目指しています。

## ■事業概要

ジー・ブーン株式会社は「ドリーム企業」という定義のもと、様々な事業を展開しています。当社は夢の大切さを理解しており、企業の夢と社員の夢を融合させてこそ、最大のパワーが発揮されると考えています。現在は、IT支援事業、タイビジネス支援事業、メイドインジャパン雑貨SHOPの運営、教育セミナー事業など様々な事業を展開しており、今年はさらにタイで新たに新事業を展開する運びとなりました。今後も更に新しい業態の事業を計画し、夢を叶えたい企業と人へ夢を叶える為に必要で有利なモノやサービスを提供していきます。

## ■社名の由来

ジー・ブーン (商標登録第 5218618 号)

ジー・ブーン(株)の社名は、「自分・自己」があつてこそその企業である姿を表現しています。ZEE の「Z」はアルファベットで一番最後の文字になります。即ち、Z は「究極の完結」を意味し、BOON は英語で「利益・賜りもの」を指します。つまり、自分達の英知や努力をもって、究極の「恵み」を獲得していく想いがこめられています。

## ■シンボルマークについて

ZEEBOON



全文字異なる色を使用していることは、色んな個性があつて良いことを意味し、また、「O」の目のマークと「N」の「↑」矢印が組み合わせることで、自分をしっかり見ながら自ら向上(成長)させていくことを表しています。

「ジブの夢冒険」に登場する竜(ドリームドラゴン)。人々の夢を追いかけエネルギーを糧に成長を続け、全世界に沢山の夢の種を放出することができるようになる。全世界がもっともっと夢で満ち溢れるようにという願いが込められています。